



新型コロナウイルスの 予防は歯科医院で!!!!

2020年1月から世界中で新型コロナウイルスの流行により暮らしにくい世の中へと一層なっていました。

患者様方も各自で予防に努めている事だと思います。歯科医院にも外に出るのが危ないからしばらくキャンセルしようかなとお考えのかたもいらっしゃると思います。

しかし、**こんな今だからこそ口腔ケアは必要不可欠です。**

口腔ケアを行うことによってインフルエンザなどの感染症の予防になることは明確になっています、そして**新型コロナウイルスも口腔ケアにより予防や重症化の軽減へ効果がある可能性が高いと報告が上がってきています。**

日本歯科医学会HPへ



新型コロナウイルスに感染する流れとして、特定の糖たんぱく質が働き、細胞に侵入してきます。その時特定のタンパク質の手助けをするのが歯周病菌のジンジバリス菌です。

という事は**歯周病菌のジンジバリス菌を減少させる事で新型コロナウイルスの予防になるのです。**

ではどうしたらジンジバリス菌を減少させられるかというと、**歯科医師、歯科衛生士による口腔ケア（歯周治療）**です。

また口腔ケアにより、唾液分泌が促進され唾液に含まれる成分の働きとして**抗ウイルス作用**があり、これも予防の働きとして期待ができます。

口腔ケアは感染予防以外にも

コロナウイルスの重篤化に最も関係のある、細菌性肺炎の予防

外出禁止などにより高齢者の脳への刺激が減少し、認知症が進行することがありますが脳の多くの範囲を占めているのが口腔関連であるため口腔ケアにより口腔内を刺激することにより、脳への刺激に繋がります。



感染予防のために、歯周治療を受けてください

PRO予防矯正協会

